

伝えたい阿蘇の 農業遺産資源 を募集します！

○伝えたい阿蘇の農業遺産資源とは？

世界農業遺産推進協会では、世界農業遺産の認定要素である伝統的な地域資源(伝統農産物、文化、自然、景観など)を、地域の方々から募集し、有識者による審査を経て「伝えたい阿蘇の農業遺産資源」として登録しています。

これまで注目されてこなかった魅力的な農業遺産資源を発掘し、活用していくことで地域の活性化を目指しています。

一方、このままにしていると無くなってしまふような資源については、登録後に保全策を策定していきます。

○募集資源

- ① 営農：阿蘇地域に伝わる在来農産物など
- ② 食：阿蘇地域の伝統的な郷土食など
- ③ 景観：農村風景、文化的景観など
- ④ 文化：農耕祭事・儀礼など
- ⑤ 自然：水源、希少な動植物など

現在46資源登録

皆さんの“当たり前”が当たり前ではなくなるかもしれません。まずは皆さんの身近にある資源を教えてください。

【お問合せ】



阿蘇地域世界農業遺産推進協会
(阿蘇地域振興局 農業普及・振興課内)
TEL:0967-22-1115
FAX:0967-22-3563

協会HP : <http://www.giahs-aso.jp> QRコード→
(検索サイトからは「阿蘇 世界農業遺産」で検索)



登録資源紹介



阿蘇タカナ

阿蘇高菜は、阿蘇地方でしか採れない、阿蘇を代表する農産物の一つです。阿蘇高菜は、茎が細くて歯ごたえがあるのが特徴で、高菜漬けとして販売されるほか、刻んだ高菜漬けを混ぜ込んだ高菜飯は阿蘇の郷土料理として知られています。



西原村の落花生 (落花生豆腐)

西原村の風土に合わせて生産される落花生を使った「落花生豆腐」は、水に浸した落花生をミキサーにかけ絞り出した煮汁を練り上げるもので、祝い事などに出来る家庭料理です。



産山村の扇棚田

全国棚田百選、うまい米作り百選に選定されている、景観・環境に優れた棚田です。棚田で使われる水には、名水「山吹水源」の水が使用され、おいしいお米が生産されています。美しい棚田を写真に撮ろうと、多くの人が訪れる写真スポットにもなっています。



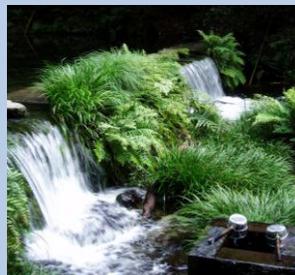
吉原神楽

吉原神楽は、大分県竹田市より伝承され、120年以上続けられてきた国選択無形民俗文化財の指定を受けている伝統文化です。毎年9月20日に吉原神社(南小国町)で例大祭が開催され、その中で五穀豊穡と集落の安全を願い神楽が奉納されています。



観音桜と牧野

観音桜は、牧野の中の桜の近くに馬頭観音様が祀っており、そこからの由縁です。馬頭観音は、馬の守護仏としても祀られますが、あらゆる畜生類を救う観音ともされ、六観音としては畜生道を化益する観音とも言われます。牧野と一体となった一本の桜は大変美しい光景です。



池山水源

環境省の名水百選にも選ばれた池山水源は、恒温13.5℃、毎分30トンという豊富な湧水を誇り、流域の田畑を潤しています。水源一帯は、樹齢200年以上といわれる巨木や樹木に囲まれ、豊かな水と素晴らしい景観をなしています。